

## 「漫画四人書生」が「遺産賞」を受賞

### アングレーム国際漫画祭

根雨出身の洋画家・漫画家の木山<sup>よしたか</sup>義喬（1885年～1951年）が1931年に出版した「漫画四人書生」が、1月にフランス・アングレーム市で開かれた第51回アングレーム国際漫画祭で「遺産賞」を受賞しました。

同漫画祭は、フランス語で翻訳・出版された漫画作品に対して表彰を行う、ヨーロッパ最大級の漫画関連イベントで、過去には境港市出身の水木しげるも最優秀作品賞と遺産賞を受賞しています。

「漫画四人書生」は、義喬自身をモデルにした「ヘンリー」ら四人の日本人移民がアメリカで経験した悲喜こもごもを描いた、「ストーリー漫画の先駆け」として評価の高い漫画作品。アメリカの漫画評論家・翻訳家のフレデリック・L・ショットさんによる英語版のほか、スペイン語版も出版されるなど、日本だけでなく、海外でも評価の高い作品です。



▲木山義喬著 / 「漫画四人書生」フランス語版



このたびの受賞は、パリ在住の沼田睦子さん翻訳によるフランス語版が出版されたことによるもので、「漫画四人書生」が持つ、漫画界における歴史的価値が国際的に認められたこととなります。

★「漫画四人書生」は、町図書館で閲覧できます。

## 集落支援員 だより

SASAKI RYOUMEI  
佐々木 良明

担当地区：菅福



2月3日、厄年を迎えた5人のお宅に、神様の使い「ホトホト」が訪れて厄を流しました。

上菅駅前の集合場所は、「ホトホト」に蓑傘を着付ける人、大声で段取りを説明する人、「ホトホト」のいにしへの姿をカメラに収める人、報道取材に対応する人、見学に訪れた人でごった返して、さながらお祭り騒ぎのようでした。日が暮れて、「良いあんばいになったな」の合図で、上菅駅近隣の一件目のお宅に「ホトホト、ホトホト」と叫んで訪れ、帰りにたくさんの水を何度もかけられて厄を流しました。

普段はどことなく寂しげな、ぼんやりと浮かぶ街灯の灯りだけの集落が、大きな盛り上がりを迎えたにぎやかな一日になりました。



理想の学校の構想を語る、作野教授（中央）

2月23日、「みんなで考える高等学校の魅力向上と地域の未来創造」と題し、研究報告会が、山村開発センターで行われました。島根大学教授の作野広和先生が地域と学校の結びつきを強くすることが大切だと、実際の取り組みなどについて報告。杵村愛輝さん（島根大学4回生）は、郡内の自治会や日野高校などから収集したデータをもとに、これからの課題を報告しました。その後、まなびや縁側の講師・生徒からの活動報告が行われました。

日野高校の未来・在り方をみんなで考える  
島根大学教育学部地理学研究室 研究報告会



## 給与支払者向け「定額減税説明会」開催のお知らせ

説明会は無料ですが、事前申込が必要です。

申し込みは原則、LINE アプリから国税庁 LINE 公式アカウントを「友だち追加」の上、メニューから申し込んでください。

説明会では、制度の概要や事務手続きなどを説明した動画上映のほか、補足説明等を行います。国税庁から送付されたパンフレット「給与等の源泉徴収事務に係る令和6年分所得税の定額減税のしかた」をご持参ください。

なお、当日都合のつかない人は、上記以外の説明会にも参加可能ですので、希望する会場を同様に事前申込の上、ご来場ください。他の説明会会場や定額減税に関する情報は、国税庁ホームページの「定額減税特設サイト」をご覧ください。

【問合せ先】米子税務署法人課税第一部門（電話 0859-57-3311）

日時 / 4月23日（火）

午前10時30分～午前11時30分、  
午後1時30分～午後2時30分の  
2回開催

場所 / 山村開発センター 大集会室

定員 / 各回とも60人

### QRコード



LINE 友だち  
追加はこちら



定額減税特設  
サイトはこちら

市区町村窓口での

## 戸籍の証明書 の請求が 便利 になります！

1

本籍地が遠くにある人でも、最寄りの市区町村の窓口で請求できます。

2

ほしい戸籍の本籍地が全国各地にあっても、一カ所の市区町村の窓口でまとめて請求できます。

※当面の間、発行の際は本籍地の市区町村に確認する必要があるため、発行に時間を要します。（後日のお渡しとなる場合もあります）

### 広域交付制度のポイント

- 戸籍証明書等を請求できる人が、市区町村の戸籍担当窓口に来て請求する必要があります。（郵送や代理人による請求はできません）
- 窓口に来られた方の顔写真付きの身分証明書（運転免許証、マイナンバーカードなど）の提示が必要です。
- コンピュータ化されていない戸籍証明書は請求できません。

※戸籍届出時の戸籍証明書などの添付が原則不要となりました。

制度の詳細はこちらから⇒

法務省 戸籍法改正

検索

法務省HP



## 地域社会の活性化に貢献

### 明治安田生命保険相互会社が日野学園に サッカーボールを寄贈

2月14日、明治安田生命保険相互会社が、日野学園にサッカーボール1個を寄贈しました。

同社で取り組んでいる「地域の元気プロジェクト」の一環で、地域社会の活性化に貢献したいとの思いから実施されたものです。当日は、児童生徒会執行部の2人がボールを受け取りました。



▲サッカーボールを受け取る日野学園8年生の小川準弥さんと柴田佳子さん